

M型止水ジョイント

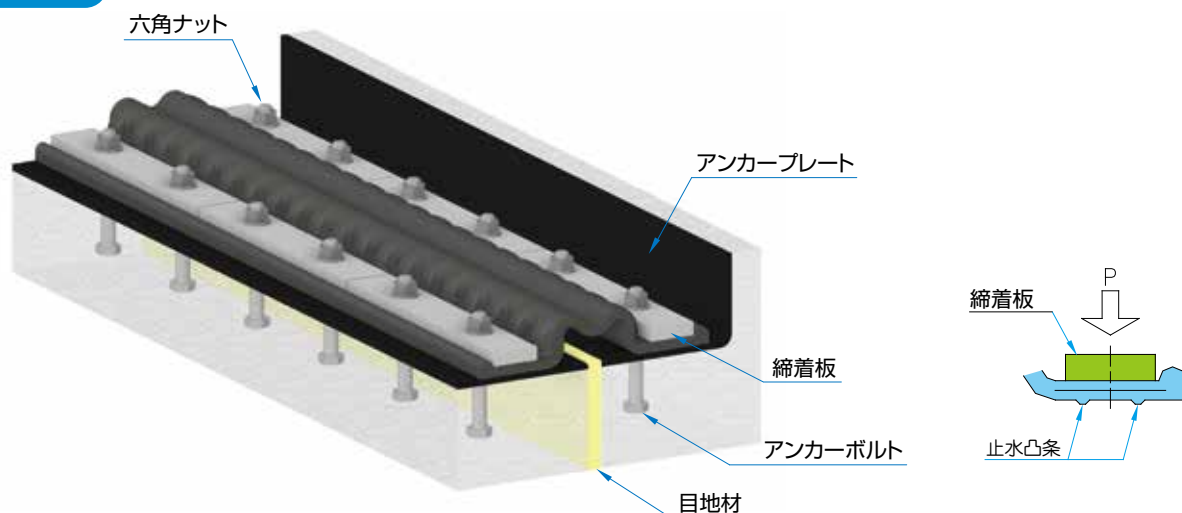
汎用タイプ

はじめに

昭和49年に日本初の沈埋トンネル用可撓性止水継手装置を開発し、その技術を基にM型止水ジョイントを昭和52年に発売しました。それ以来、樋門、共同溝、とう道、原子力発電所など各種構造物間の不等沈下や伸縮を吸収すると同時に完全な止水継手装置として、数多くの使用実績を持っています。

平成7年に発生した阪神淡路大震災以降、各地で数多くの震災に見舞われ、レベルⅡ対応の設計が要求されています。特に都市部では地下開発により、ビルや駅舎間の連絡通路や連絡通路のバリアフリー化に伴う耐震止水継手装置として多岐にわたり使用されています。

構造



型格表

形状	型格	伸縮量	許容耐水圧	タイプ
	100用	100mm	0.15MPa	B=350
	200用	200mm		B=410

※0.1 < Pw ≤ 0.15MPa は膨出防止付締着板とする。

特長

1. 構造物間の不等沈下や伸縮をM型の形状変形により吸収する。
2. ジョイント締着部止水凸条を圧縮することにより、完全止水できる。
3. ゴム材はクロロプレン系合成ゴムを使用している為、耐候性、耐久性に優れている。

■ ゴム材料の物理的性質

項目	単位	規格値	試験値	試験方法	
硬 さ	---	A60 ± 5	A60	硬さ試験 JIS K 6253	
伸 び	%	350 以上	540	引張試験 JIS K 6251	
引張強さ	N/mm ²	16 以上	20.9	引張試験 JIS K 6251	
老化試験	硬さ変化	---	0 ~ +7	空気加熱老化試験 JIS K 6257 (70℃ × 96h)	
	伸び変化率	%	- 30 以上		- 5.9
	引張強さ変化率	%	- 20 以上		- 8.3
圧縮永久ひずみ	%	30 以下	15	圧縮永久ひずみ試験 JIS K 6262 (70℃ × 24h 25%圧縮)	
耐水性 (質量変化率)	%	5 以下	1.0	浸せき試験 JIS K 6258 (23℃ × 168h)	

(社内規格)

M型止水ジョイントに使用する鋼材は、JIS 規格品を採用しております。

■ 施 工 例



東京ファブリック工業

支 店

[札幌](#) [盛岡](#) [仙台](#) [宇都宮](#) [新潟](#) [東京](#) [横浜](#) [名古屋](#)
[金沢](#) [京都](#) [大阪](#) [高松](#) [広島](#) [福岡](#) [鹿児島](#)



お問い合わせ先

本 店

〒163-0429 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル29階
 URL : <https://www.tokyo-fabric.co.jp/>